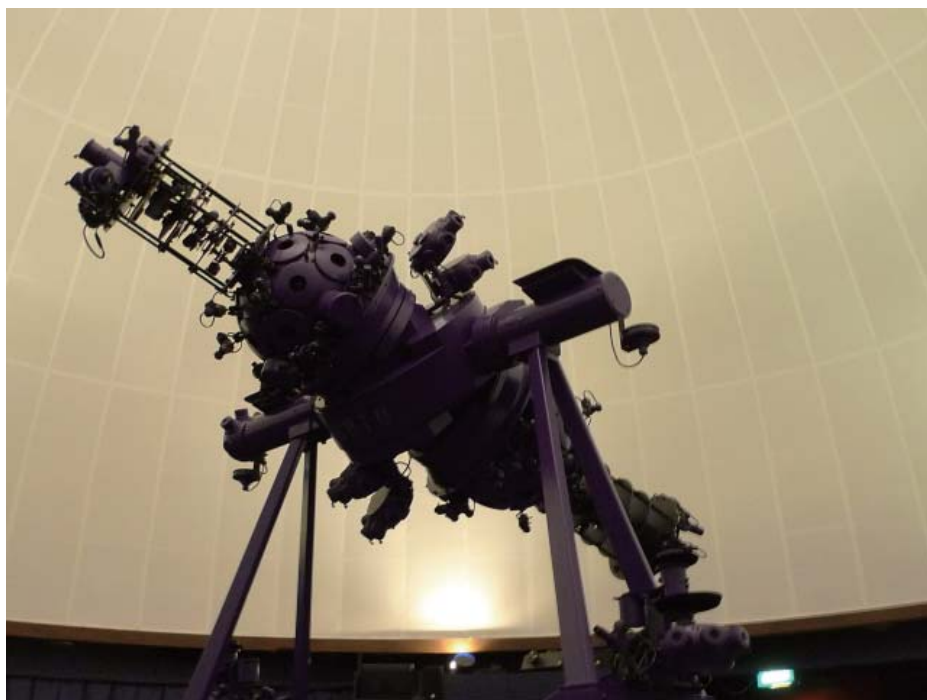


2010年11月

ありがとう、G1014 プラネタリウム投影機

21年間映写し続けた星空

～ 11月28日(日)午後2時の投影で引退へ～



平成元年(1989年)より稼働してきた投影機、機種名G1014(ジーいちまるいちよん)が、投影機の更新に伴い、11月28日(日)午後2時からの投影を最後に引退します。引退に際し、記念コンサートや操作体験など、21年間星空を映写してきた投影機に親しんでいただくイベントを行います。

当館のG1014は同機種の1号機で、映写機能やそのコントロールに最新の技術をつめこんだ、当時このクラスでは最高級の機種でした。

投影回数は6,652回、ご覧になった方の数は288,018人にのぼりました(10月3日現在)。

なおプラネタリウム投影は、改修工事のため11月30日から平成23年3月まで休演し、4月2日(土)より新しい投影機で再開します。また安全のため、プラネタリウム室前の天文展示室も同期間閉鎖します。ご了承くださいとともに、新しい投影機にもご期待下さい。

ありがとうG1014 さよならイベント

★「G1014 さよならコンサート」

プラネタリウム番組の音楽制作を手掛けてきたアクアマリンのコンサートをG1014の星空をバックに行います。

日時：11月21日(日)午後6:30開演

申込：博物館に電話予約。11月5日(金)午前9:00より受付。

定員：70名(先着順)

★「体験、プラネタリウム操作」

解説者用の席で、プラネタリウム操作を体験していただけます。

日時：11月27日(土)午後3:30～4:30

参加：自由(人数により操作時間を短縮する場合があります)

★「G1014フィナーレ～メッセージとリクエストでつづる最後の星空」

引退する投影機にいただいたメッセージを、星空の下で紹介します。また、当日来場した方のリクエストで星空を映写します。

日時：11月28日(日)午後3:30～4:30

参加：自由

*メッセージ募集中***

博物館までハガキでお寄せいただくか、プラネタリウム室前に用意したカードをご利用ください。



89年納品時には、写真の画面にある暫定機種名が写っていました。いかにも新開発だったのですね。